



くわ はら けん すけ
桑原健介さん
福岡県岡垣町立戸切小学校教諭

福岡県出身。平成9(1997)年、学校教育学部生活健康系体育コースを卒業後、福岡県の公立小学校に勤務。学力向上や学級づくり力を入れている。



→朝の時間に、楽しく音読をしている様子です

とにかく教員自身が 楽しいと思うことが重要

私 は今、最高に楽しく教員という仕事をしています。さまざまな経験を通して、授業づくりでは「楽々かんたん授業」、学級づくりでは「笑顔あふれるハッピー学級」を目指して日々取り組むようになりました。これらにより、子どもたちが毎日楽しく学校生活を送り、自己重要感も高めることができると考えています。

そのためには、とにかく教員自身が「楽しい」と思うことです。人と比べるのではなく、今の自分は以前より成長していると考え、最高に楽しく教員という仕事をしていきます。授業づくりでは「楽々かんたん授業」、学級づくりでは「笑顔あふれるハッピー学級」を目指して日々取り組むようになりました。これらにより、子どもたちが毎日楽しく学校生活を送り、自己重要感も高めることができると考えています。

私もさらに自分自身が楽しいと思える実践をし、子どもたちを伸ばしていけるように頑張ります。



いの うえ とも こ
井上朋子さん
兵庫大学短期大学部専任講師
四天王寺大学非常勤講師

神戸市出身。大阪教育大学を卒業後、修士課程(小学校教員養成プログラム)を経て平成24(2012)年に博士課程修了。博士号取得。現在は、兵庫大学短期大学部、四天王寺大学で音楽指導を行っている。



→赤穂市内の小学校での音楽鑑賞会「展覧会の絵」のひみつ

夢を持ち続け 一つ一つの経験を大切に

学 部時代はピアノに無我夢中で取り組んでいましたが、音楽の楽しさを子どもたちに伝えたいと小学校教員免許を取得できる兵教大大学院に入学しました。

務し、研究と実践に没頭できる貴重な環境に恵まれました。いつかは大学教員になりたいという思いが届き、現在は保育者や小学校教員を目指す学生の指導をしています。演奏や研究活動も続けており、先日は関西フィルハーモニー管弦楽団との共演という長年の夢をかなえることができました。

修士課程では、多様な専門分野を持ちながら教員を目指す友人と出会い、視野が広がりました。演奏はもちろん、総合芸術教育に関する研究に大きな魅力を感じて進学した博士課程では、文献調査や教材開発をする傍ら、附属小学校で音楽と図工科の非常勤講師として勤

夢を持ち続け、人との出会いを大切にすることが、今の私につながっています。在学生の皆さんも一つ一つの経験を大切に、目標に向かって進んでください。

▶同窓会・都道府県連携推進本部からのお知らせ

第35回大学院同窓会総会・研究大会in宮城の開催

大学院同窓会は各都道府県支部の持ち回りとしており、今年は宮城県で開催します。詳細は「Hyokyo-net」をご覧ください。

- ◎開催日 8月1日④、2日⑥
- ◎会場 ホテル白萩(仙台市)
- ◎内容 修了生の教育実践研究活動等に係る表彰、教育実践発表講演(講師:加治佐哲也学長、畠山重篤NPO法人森は海の恋人理事長)、震災遺構候補施設や松島などの見学